

令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 41号

令和7年2月28日(金)発行

校長 関根 崇史

## 【保護者の皆様へ～授業参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました!】

2月20日(木)～2月26日(水)の四日間にわたり授業参観と学級懇談会を実施しました。お忙しい中、多くの保護者の皆様に学校まで足を運んでいただき、本当にありがとうございました。

これが、今年度最後の授業参観でした。6年生にとっては、小学校生活最後の参観日となりました。子供たちは、この一年間だけでも大きな変化を遂げています。身体の成長だけでなく、心も大きく成長し、ものの見方や考え方が着実に大人へと近づきました。特に6年生は、入学した頃とは比べものにならないくらい、身体も心も大きく成長し、自分で考え、自分で決めて、行動することができるようになりました。

今回の授業参観では、子供たちの頑張っている姿から、この一年間での成長を感じ取ることができたのではないかと思います。また、教職員が、子供たち一人一人の成長を心から願い、全力で指導や支援にあたってきたことも分かっていただけたのではないのでしょうか。

子供の成長には個人差があります。私にも2人の子供がいますが、同じように育てたつもりでも、性格や考え方、得意なことや不得意なこと等々、いろいろなところで違いがあります。親になると、どうしても子供の欠点が目について、「ここを直せ」「あれを何とかしろ」などと言ってしまいがちです。しかし、よく見れば、確実に進歩していることや、できるようになったこともたくさんあるのです。足りない部分を指摘するのではなく、できるようになったことを大いにほめ、その成長をお子さんと一緒に喜び、認めていくことが大切だと考えています。この授業参観で感じた成長や、この一年での進歩を振り返り、お子さんに伝えたり、話し合ったりする機会を設けていただけたら幸いです。さらには、次年度に向けての目標を一緒に考えたり、確認したりすることができれば、さらに素晴らしいと思います。

学校でも、一人一人の子供をよく見て、それぞれの特徴をつかみ、他者と比較するのではなく、その子自身が、昨日より今日と少しでも進歩できるように指導や支援を行っていきます。たとえ小さな一歩でも、それを積み重ねることが大きな事を成し遂げるたった一つの方法だということを忘れずに、これからも日々の教育活動に取り組んでいきます。

今年度も残りわずかとなりましたが、今後も家庭との連携を大切にしながら、子供たちがさらに充実した学校生活を送ることができるよう尽力していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【『落とし物』ゼロを目指して】

授業参観期間中、東児童玄関に今年度中に職員室へ届けられた落とし物を並べさせていただきました。しかし、持ち主が見つかったのは一部、依然として多くの落とし物が持ち主の迎えを待っています。これまでもお願いをしてきましたが、持ち物には名前を書いていただき、こういった落とし物の数が少なくなるようにご協力をお願いします。

学校 Web ページ「活動の様子」(坂東小学校日記) 2月27日(木)の記事に、展示してある落とし物の写真をアップしておきました。一度写真を見ていただき、お子さんのものと思われる物品がないか確認してみてください。学校 Web ページは、検索サイトにて「伊勢崎市立坂東小学校」で検索するか、以下の URL または QR コードを使用して開くことができます。パソコン、スマホ、タブレット等いずれからでも閲覧可能です。

URL : <http://www.isesaki-school.ed.jp/bandousyo/>

3月7日(金)まで展示を続けますので、お子さんの持ち物があるようでしたら、お持ち帰りください。子供に確認させて担任に申し出る、または、保護者の方が来校して直接確認し職員室に声をかける、どちらでも構いません。よろしくお願いいたします。

